

## 2018年度 (04/01/2018~03/31/2019)業績

### ① 原著論文 (英文) :

1. Sasaki M, Chubachi S, Kameyama N, Sato M, Haraguchi M, Miyazaki M, Takahashi S, Nakano T, Kuroda Y, Betsuyaku T, Matsuo K. Effects of long-term cigarette smoke exposure on bone metabolism, structure, and quality in a mouse model of emphysema. PLoS One. 2018; 13 (1): e0191611.
2. Kobayashi K, Nakachi I, Naoki K, Satomi R, Nakamura M, Inoue T, Tateno H, Sakamaki F, Sayama K, Terashima T, Koh H, Abe T, Nishino M, Arai D, Yasuda H, Kawada I, Soejima K, Betsuyaku T; Keio Lung Oncology Group (KLOG). Real-world Efficacy and Safety of Nivolumab for Advanced Non-Small-cell Lung Cancer: A Retrospective Multicenter Analysis. Clin Lung Cancer. 2018; 19 (3): e349-e358.
3. Shirahata T, Nakamura H, Nakajima T, Nakamura M, Chubachi S, Yoshida S, Tsuduki K, Mashimo S, Takahashi S, Minematsu N, Tateno H, Asano K, Fujishima S, Betsuyaku T. Plasma sE-cadherin and the plasma sE-cadherin/sVE-cadherin ratio are potential biomarkers for chronic obstructive pulmonary disease. Biomarkers. 2018; 23 (5): 414-421.
4. Sato T, Soejima K, Fujisawa D, Takeuchi M, Arai D, Nakachi I, Naoki K, Kawada I, Yasuda H, Ishioka K, Nukaga S, Kobayashi K, Masaki K, Inoue T, Hikima K, Nakamura M, Ohgino K, Oyamada Y, Funatsu Y, Terashima T, Miyao N, Sayama K, Saito F, Sakamaki F, Betsuyaku T. Prognostic understanding at diagnosis and associated factors in patients with advanced lung cancer and their caregivers. Oncologist. 2018; 23 (10): 1218-1229.
5. Hiraishi Y, Izumo T, Sasada S, Matsumoto Y, Nakai T, Tsuchida T, Baba H. Factors affecting bacterial culture positivity in specimens from bronchoscopy in patients with suspected lung cancer. Respiratory Investigation. 2018; 56 (6): 457-463.
6. Nakai T, Matsumoto Y, Sasada S, Tanaka M, Tsuchida T, Ohe Y, Motoi N. Cryobiopsy during flex-rigid pleuroscopy: an emerging alternative biopsy method in malignant pleural mesothelioma. A comparative study of pathology. Jpn J Clin Oncol. 2019 Mar 18. [Epub ahead of print]

### ② 原著論文 (和文) :

1. 酒井徹也、笹田真滋、徐千恵子、杉原快、石岡宏太、高橋左枝子、中村守男。患者苦痛度アンケートを用いた気管支鏡検査におけるミダゾラムと塩酸ペチジン併用鎮静の忍容性に関する検討。気管支学 2018; 40 (5): 417-422.

### ③ 症例報告論文 (英文) :

1. Takahashi S, Nakamura M. Necrotizing tracheobronchitis caused by influenza and Staphylococcus aureus co-infection. Infection. 2018; 46 (5): 737-739.
2. Takahashi S, Xu C, Sakai T, Hirose S, Nakamura M. Nivolumab-induced sialadenitis. Respirology Case Reports. 2018; 6 (5): e00322.
3. Ishioka K, Sasada S, Ohgino K, Sakai T, Takahashi S, Xu C, Sugihara K, Nakamura M. Detection of EGFR T790M in a large amount of malignant ascites cellblock. Gan To Kagaku Ryoho. 2018; 45 (8): 1185-1187.
4. Takahashi S, Murata S, Yoshino Y, Kobayashi Y, Nakamura M. Gastric perforation related to concurrent use of nintedanib and ramucirumab. Respirol Case Rep. 2019; 7 (1): e00383.

④ 学会発表（研究・海外）：

1. Sasada S, Matsumoto Y, Nakamura M. Transbronchial sampling for pulmonary metastasis used by new middle-range bronchoscope with large channel. European Society for Medical Oncology Congress 2018, September 2018, Paris, France.
2. Oguri T, Nakano K, Fukuda N, Kawaguchi K, Urasaki T, Nishizawa M, Yunokawa M, Ono M, Taira S, Tomomatsu J, Toshiyasu T, Mitani H, Takahashi S. The retrospective analysis of nephrotoxicity for cisplatin dose of CRT compared 100 mg/m<sup>2</sup> to 80 mg/m<sup>2</sup> for head and neck cancer (HNC) patients. European Society for Medical Oncology 2018 Congress, October 2018, Munich Germany.
3. Oguri T, Hiraide M, Shiga T, Yasuda C, Nishio M, Takahashi S. Safety and efficacy of direct oral anticoagulants vs warfarin for Japanese lung cancer patients with thromboembolism in real world settings. European Society for Medical Oncology Asia 2018 Congress, November 2018, Singapore.

⑤ 学会発表（研究・国内）：

1. 亀山直史、中鉢正太郎、堤昭宏、入江秀大、櫻井香、佐々木衛、中村守男、仲村秀俊、浅野浩一郎、別役智子。急速な骨密度低下をきたすCOPD患者の臨床的特徴。第58回日本呼吸器学会学術講演会、2018年4月、大阪。
2. 杉原快、徐千恵子、酒井徹也、石岡宏太、高橋左枝子、笹田真滋、中村守男。末梢血好中球リンパ球比率の推移と免疫チェックポイント阻害剤による非小細胞肺癌の治療効果の関連。第58回日本呼吸器学会学術講演会、2018年4月、大阪。
3. 酒井徹也、笹田真滋、杉原快、徐千恵子、石岡宏太、高橋左枝子、中村守男。非小細胞肺癌における提出検体採取法別のPD-L1/TPS評価の現状。第58回日本呼吸器学会学術講演会、2018年4月、大阪。
4. 徐千恵子、石岡宏太、杉原快、酒井徹也、高橋左枝子、笹田真滋、大村兼志郎、大竹宗太郎、梶政洋、廣瀬茂道、中村守男。当院における胸腺癌12症例の臨床的検討。第58回日本呼吸器学会学術講演会、2018年4月、大阪。
5. 笹田真滋。局所麻酔下胸腔鏡。第41回日本呼吸器内視鏡学会学術集会教育講演、2018年5月、東京。
6. 三好嗣臣、笹田真滋、松元祐司、出雲雄大、本間栄、土田敬明。胸水セルブロックは胸膜生検の代わりになりうるか？。第41回日本呼吸器内視鏡学会学術集会（奨励賞受賞）、2018年5月、東京。
7. 中村守男、杉原快、徐千恵子、酒井徹也、石岡宏太、高橋左枝子、笹田真滋。進行非小細胞肺癌において、ニボルマブ治療早期の好中球リンパ球比率およびその変化は、効果予測に有用な可能性がある。第16回日本臨床腫瘍学会学術集会、2018年7月、神戸。
8. 小栗知世、小林心、倉田麻美、柴山朋子、小野麻紀子、平良眞一郎、細永真理子、小林隆之、高橋俊二、伊藤良則、大野真司。The clinical analysis of thromboembolism in breast cancer: single institution analysis. 第16回日本臨床腫瘍学会学術集会、2018年7月、神戸。
9. 小栗知世、篠崎英司、太田弓子、大隅寛木、中山巖馬、若槻尊、小倉真理子、市村崇、高張大亮、末永光邦、陳勁松、山口研成。大腸癌における血栓塞栓症についての臨床的検討。第16回日本臨床腫瘍学会学術集会、2018年7月、神戸。
10. 福田直樹、仲野兼司、川口城毅、尾野村麻以、浦崎哲也、小栗知世、稲垣里奈、西澤正俊、温泉川真由、平良眞一郎、小野麻紀子、友松純一、高橋俊二。Nivolumab for head and neck carcinoma patients with excluded primary sites or histological sub-types from Checkmate-141. 第16回日本臨床腫瘍学会学術集会、2018年7月、神戸。
11. 小栗知世。パネルディスカッション「腫瘍専門医と循環器専門医」血栓塞栓症を合併した消化器癌におけ

る循環器内科コンサルトの現状と課題。第1回日本腫瘍循環器学会学術集会、2018年11月、東京。

12. 藤本裕太郎、中村守男、小栗知世、石岡宏太、高橋左枝子、笹田真滋、足立智英。当院の生活困窮者病棟入院患者における活動性肺結核患者の状況。第71回済生会学会・平成30年度済生会総会、2019年2月、富山。

#### ⑥ 学会発表（症例報告・国内）：

1. 大村兼志郎、笹田真滋、大竹宗太郎、徐千恵子、杉原快、酒井徹也、石岡宏太、高橋左枝子、中村守男、梶政洋。気管支鏡診断困難であった高悪性度胎児型肺腺癌の1切除例。第41回日本呼吸器内視鏡学会学術集会、2018年5月、東京。
2. 杉原快、石岡宏太、笹田真滋、徐千恵子、酒井徹也、高橋左枝子、中村守男。Osimertinib投与後の再生検で上皮間葉転換を示唆する所見を認めた肺腺癌の一例。第41回日本呼吸器内視鏡学会学術集会、2018年5月、東京。
3. 徐千恵子、酒井徹也、藤本裕太郎、杉原快、石岡宏太、高橋左枝子、笹田真滋、寺尾聰、関れいし、廣瀬茂道、中村守男。アレクチニブとベバシズマブの併用が著効したALK遺伝子陽性肺癌の一例。第16回日本臨床腫瘍学会学術集会、2018年7月、神戸。
4. 関根大揮、高橋左枝子、村田支優、石岡宏太、小栗知世、笹田真滋、大木宏一、平尾磨樹、中村守男。著明な呼吸性アルカローシスを呈したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の1例。第647回日本内科学会関東地方会、2018年12月、東京。

#### ⑦ その他研究発表：

1. 石岡宏太（研究代表者、慶應義塾大学共同研究員）。2018年度科学研究費助成事業採択（若手研究）、研究課題：肺癌における神経内分泌分化を特徴づける因子の解明。
2. 石岡宏太、中村守男、笹田真滋、高橋左枝子。永寿基金研究助成成果：胸腺癌における免疫療法の可能性について。ライフ・エクステンション研究所紀要 2018; 30: 14-17.

#### ⑧ 講演、セミナーなど：

1. 松永崇史、松元祐司、田中緑、笹田真滋、土田敬明。局所麻酔下胸腔鏡下クライオ生検で組織採取困難であった悪性胸膜中皮腫の一例。第23回呼吸器インターベンションセミナー、2018年8月、箱根。
2. 田中緑、松元祐司、松永崇史、笹田真滋、土田敬明。多形癌による気道狭窄に対し軟性鏡下ステント留置術を施行した1例。第23回呼吸器インターベンションセミナー、2018年8月、箱根。
3. Ayn Marie Lao, Yuji Matsumoto, Midori Tanaka, Takafumi Matsunaga, Shinji Sasada, Takaaki Tsuchida. THORACOSCOPIC PLEURAL NODULE SAMPLING IN DISSEMINATED PLEURAL DISEASE WITHOUT PLEURAL EFFUSION: A CASE REPORT. 第23回呼吸器インターベンションセミナー、2018年8月、箱根。
4. 齋藤彩夏、石岡宏太、村田支優、関れいし、小栗知世、高橋左枝子、笹田真滋、廣瀬茂道、中村守男。EGFR exon 20 insertion 変異陽性肺腺癌に対し afatinib 投与により治療効果が得られた一例。肺癌制御医学セミナー2018、2018年11月、東京。
5. 清水智子。当院における免疫チェックポイント阻害剤 (ICI) の使用状況と免疫関連有害事象 (irAE) の発症に関する研究。2018年度東京都済生会中央病院レジデント発表会、2017年3月、東京。

6. 島田嵩。当院の生活困窮者病棟における肺癌患者の現状。2018年度東京都済生会中央病院レジデント発表会、2017年3月、東京。

#### 中村守男

1. ARDS：過去のおさらいと今、そして治療の未来は？～私見も交えて～。帝人ファーマ株式会社社内講演会、2018年6月、東京。
2. “いつでもどこでも測れる”好中球リンパ球比率、NLR を免疫チェックポイント阻害薬の治療に活かしたい。Immuno-Oncology Expert seminar in MINATO, 2018年8月、東京。

#### 笹田真滋

1. 患者選定・治療の標準化に向けて～気管支サーモプラスチック～。BTラウンドテーブルディスカッション、2018年4月12日、東京。
2. 肺癌のバイオマーカー診断のための気管支鏡検査。Lung Cancer Precision Medicine Seminar, 2018年4月20日、神戸。
3. EBUSの基本。Lung Cancer hands-on seminar in 鹿児島、2018年4月21日、鹿児島。
4. 肺癌のバイオマーカー診断のための気管支鏡検査。Hands on Seminar in 浜松、2018年5月12日、浜松。
5. 肺癌のバイオマーカー診断のための気管支鏡検査。Hands on Seminar in 静岡、2018年5月13日、静岡。
6. 肺癌のバイオマーカー診断のための気管支鏡検査。EBUS Hands on Seminar in 長野県東北信、2018年6月2日、長野。
7. 肺癌のバイオマーカー診断のための気管支鏡検査。EBUS Hands on Seminar in 相模原、2018年6月9日、町田。
8. 肺がんにおける組織採取の基本と鎮静の重要性。EBUS Hands on Seminar ～組織採取の実践～、2018年6月21日、東邦大学。
9. 肺癌のバイオマーカー診断のための気管支鏡検査。Tokyo Lung Cancer Rebiopsy Seminar, 2018年6月23日、東京。
10. 肺癌のバイオマーカー診断のための気管支鏡検査。EBUS Hands on Seminar in 松本、2018年6月30日、松本。
11. 気管支鏡による腫瘍サンプリング。城東PD-L1 Hands on Seminar、2018年7月2日、東京。
12. 適切な呼吸器内視鏡診療の為に。VTE Webセミナー 肺がん治療Up to date、2018年7月31日、東京。
13. 気管支鏡による腫瘍サンプリング。Detection of PD-L1 Hands-on seminar in Johnan, 2018年9月5日、東京。
14. 呼吸器内視鏡による腫瘍サンプリング。中外肺癌治療カンファレンス、2018年11月6日、川崎。
15. 肺癌のバイオマーカー検索のための気管支鏡検査。第8回ブタを用いた呼吸器内視鏡インターベンショントレーニング、2019年1月12日、仙台。
16. 気管支サーモプラスチックの適正使用について。Alair気管支サーモプラスチックプロクターシップ、2019年1月25日、国立埼玉病院。

#### 高橋左枝子

1. 当院における生物学的製剤導入の現状。第15回医療連携カンファレンス、2018年6月、東京。

#### 小栗知世

1. 血栓塞栓症を合併した大腸癌における DOAC 使用の real world data. がんサポーターティブケアを考える会～血栓症・疼痛管理～、2018年11月、東京。

2. EGFR 陽性非小細胞肺癌に対する1次治療（ディスカッサント）、2次治療。港区肺癌conference, 2018年11月、東京。
3. 肺がんと血栓塞栓症の real world data. Onco-Cardiology Meeting, 2019年1月、東京。
4. 肺がん治療・症例検討。中外製薬社内講演会、2019年1月、東京。

#### ⑨ 学会座長：

##### 笹田真滋

1. そこが知りたいEBUS-TBNA2018。第41回日本呼吸器内視鏡学会学術集会ランチョンセミナー、2018年5月、東京。

##### 高橋左枝子

1. ポスターセッション COPD疫学3。第58回日本呼吸器学会学術講演会、2019年4月29日、大阪。

#### ⑩ 講演会・セミナー座長：

##### 中村守男

1. 第15回港医療連携カンファレンス。2018年6月、東京。
2. 港区肺癌 conference. 2018年11月、東京。
3. 肺癌制御医学セミナー2018。2018年11月、東京。
4. Lung Cancer Seminar. 2018年11月、東京。

##### 笹田真滋

1. セッション1。第23回呼吸器インターベンションセミナー、2018年8月、箱根。

#### ⑪ 著書：

1. 笹田真滋。確実な検体採取をめざして 気管支鏡の手順とコツ EBUS-GS編 中外製薬リーフレット、2018。
2. 諸星隆夫、笹田真滋、田中文啓、辻村亮、廣島健三、由佐俊和。組織採取法と胸腔鏡所見。In: 石綿・中皮腫研究会、特定非営利活動法人日本中皮腫研究機構、特定非営利活動法人日本肺癌学会編。中皮腫瘍取扱い規約第1版、東京：金原出版株式会社；2018。P.27-36。
3. 小栗知世、志賀太郎、高橋俊二、西尾誠人、保田知生。肺がん患者における静脈血栓症合併例の現状と課題。心臓 2018; 50 (7): 797-800。
4. 小栗知世、西尾誠人。II 肺癌を見つける・見極めるための診断法 B. 確定診断：肺癌の存在を確認し、性格を把握する 1. 病理診断-肺癌と確定する病変と方法のポイント。In: 分子標的治療・テクノロジー新時代のあたらしい肺癌現場診断学。弦間昭彦編、南江堂；2018。P.38-41。

#### ⑫ Web：

1. 笹田真滋。ガイドシース併用経気管支生検がん@魅せ技 <https://www.misewaza.jp/>、2018年9月、株式会社フェーズワン。

2. 小栗知世。大腸癌における血栓塞栓症治療のreal world data -DOAC使用を中心に-。VTE webセミナー；2018年11月。

⑬ 実技講師：

笹田真滋

1. Lung Cancer hands-on seminar in 鹿児島、EBUS-GS講師、2018年4月21日、鹿児島
2. Hands on Seminar in 浜松、EBUS-GS講師、2018年5月12日、浜松
3. Hands on Seminar in 静岡、EBUS-GS講師、2018年5月13日、静岡
4. EBUS Hands on Seminar in 長野県東北信、EBUS-TBNA講師、2018年6月2日、長野
5. EBUS Hands on Seminar in 相模原、EBUS-TBNA講師、2018年6月9日、町田
6. EBUS Hands on Seminar ～組織採取の実践～、EBUS-TBNA講師、2018年6月21日、東邦大学
7. Tokyo Lung Cancer Rebiopsy Seminar、EBUS-TBNA講師、2018年6月23日、東京
8. EBUS Hands on Seminar in 松本、EBUS-TBNA講師、2018年6月30日、松本
9. 城東PD-L1 Hands on Seminar、EBUS-TBNA講師、2018年7月2日、東京
10. Detection of PD-L1 Hands-on seminar in Johnan、EBUS-TBNA講師、2018年9月5日、東京
11. Respiratory Endoscopy Technical Seminar –Advance to the NEXT Stage、EBUS-TBNA講師、2018年11月10日、東京
12. 第59回日本肺癌学会学術集会ハンズオンセミナー、EBUS-TBNA講師、2018年11月29日、東京
13. 第8回ブタを用いた呼吸器内視鏡インターベンシヨントレーニング、クライオ講師、2019年1月12日、仙台
14. Alair気管支サーモプラスチックプロクチャーシップ、BT講師、2019年1月25日、国立埼玉病院
15. 第11回呼吸器インターベンション動物実技セミナー、局所麻酔下胸腔鏡、2019年1月25日-1月26日、成田